



デジタルで、暮らしに明るい変革を。

## 株式会社 YE DIGITAL

福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号  
〒802-0003  
TEL.093-522-1010(代)

### YE DIGITAL Corporation

2-1-21, Komemachi, Kokurakita-ku, Kitakyushu,  
Fukuoka 802-0003, JAPAN  
PHONE. +81-93-522-1010

22E.11.6XP.YOB

株主のみなさまへ

2022年2月期 vol.38

2021年3月1日~2022年2月28日

証券コード：2354

 YE DIGITAL

- 当期連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率が高まり、景気は持ち直しの動きがみられましたが、変異株発生による感染再拡大があり、エネルギー価格や原材料価格の動向も懸念されるなど先行き不透明な状況が続いております。
- 新型コロナウイルス感染予防・抑止のためのICTの活用、サステナブルな社会実現への取り組みや企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX(デジタルトランスフォーメーション)等のデジタル関連需要が拡大しております。
- GIGAスクール構想での需要一巡による文教分野向けインターネット・セキュリティ関連製品の大幅な減少等により、当期連結会計年度は前連結会計年度に対して売上高が94.8%、経常利益は88.6%、親会社株主に帰属する当期純利益は63.0%と減収減益となりました。
- 期末配当金につきましては1株当たり5円とし、さきの中間配当金(1株当たり5円)とあわせて年間配当金は1株当たり10円とさせていただきます。

(単位：百万円)

| 科 目               | 2020年2月期 | 2021年2月期 | 2022年2月期 |
|-------------------|----------|----------|----------|
| 受注高               | 13,667   | 14,349   | 14,128   |
| 売上高               | 13,794   | 14,481   | 13,725   |
| 営業利益              | 585      | 921      | 842      |
| 経常利益              | 585      | 817      | 723      |
| 親会社株主に帰属する当期純利益   | 378      | 641      | 403      |
| 1株当たり当期純利益金額：円    | 20.88    | 35.37    | 22.28    |
| 純資産額              | 3,319    | 4,159    | 4,599    |
| 総資産額              | 9,521    | 11,558   | 10,084   |
| 1株当たり純資産額：円       | 177.71   | 220.93   | 239.89   |
| 自己資本比率：%          | 33.8     | 34.6     | 43.1     |
| 自己資本当期純利益率(ROE)：% | 12.5     | 17.7     | 9.7      |
| 年間配当金(うち中間配当金)    | 6円(3円)   | 8円(3円)   | 10円(5円)  |

## 目次

|                 |   |               |    |
|-----------------|---|---------------|----|
| ごあいさつ……………      | 1 | 連結決算報告……………   | 8  |
| トップインタビュー……………  | 2 | 個別決算報告……………   | 11 |
| 過去5カ年の業績推移…………… | 4 | 会社プロフィール…………… | 12 |
| 事業別の概況……………     | 6 | 株主情報……………     | 13 |
| トピックス……………      | 7 |               |    |

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、新たに代表取締役社長に就任いたしました玉井裕治です。株主のみなさまのご期待にお応えできますよう職務に精励してまいります。よろしくお願い申し上げます。

さて、2021年度は新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率が高まり、景気は持ち直しの動きがみられましたが、変異株発生による感染再拡大があり、エネルギー価格や原材料価格の動向も懸念されるなど先行き不透明な状況が続いております。当社グループの属する情報サービス業界では、新型コロナウイルス感染予防・抑止のためのICTの活用、サステナブルな社会の実現や企業の生産性向上を目的とした自動化・省力化、新たな付加価値の創出による事業強化・変革といったDX(デジタルトランスフォーメーション)等のデジタル関連需要が拡大しております。

そのような中、当社グループは中期経営計画「デジタル社会のリーディングカンパニー」の最終年度として、農業・社会基盤分野などへの新たなソリューション、サービスの投入によるIoTソリューション(ソーシャルIoT)事業の拡大やビジネス分野でこれまで培ってきたプライム力を活かしたビジネスDXの強力な推進に取り組んでまいりました。

2021年度の当社業績につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりGIGAスクール構想でのオンライン授業環境整備に係る需要が2020年度に集中した反動があり、インターネット・セキュリティ関連製品が前年度に比べ大幅な減少となり、減収減益となりました。

しかしながら、その一方で、大企業のビジネスDX推進でプライム力を発揮し、今後の事業・顧客拡大につながる経験やノウハウを積み重ねることができました。IoT事業においては物流や畜産分野

での新たなソリューションの市場投入により、今後の受注拡大も期待され、これまでにまいてきた種が着実に芽吹いてきています。

2022年から2024年までの新中期経営計画「お客様に選ばれるNo.1企業」を作成し、2022年度がそのスタートの年となります。新たなビジネスの芽を育て成長させ、収穫につなげるとともに、変革と挑戦によりお客様に感動を与える画期的なソリューションを提供し続ける企業の実現に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも、なご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

玉井 裕治



この度、代表取締役社長に就任した玉井裕治に、就任に当たったの思いや更なる成長に向けたこれからの展望などについてインタビューしました。

## 社長としての目標や抱負を教えてください。

2019-2021 中期経営計画において、「プライムビジネスの推進」「自社製品の拡充」「サービスビジネスの成長」など事業構造の改革を推進し、デジタル社会に新たなソリューションを創出するなど、様々な活動を行い、安定的な成長と黒字体質を定着するとともに、IoT事業やビジネスDX事業において新たな芽も出てきています。

私の目下の取組みについては、これらの新たな芽を大きく育て、収穫につなげていくことと考えております。

IoT事業においては、物流や畜産分野での新たなソリューション(MMLogiStation、Milfee)のユーザー

数の早期拡大を図ります。そして、ソリューションを売って終わりではなく、IoTで収集した付加価値情報を活用したサービス、新たな機能やソリューションとの融合などにより、ユーザーのみなさまへ継続的に顧客価値を提供し続ける活動(リカーリングビジネス)につなげていくことで、安定的な収益確保と事業拡大につなげていきます。

また、ビジネスDXでは、安川DX推進で培った経験と実績を基として、社会環境や市場状況に応じた新しいDXプロジェクト推進モデルを構築し、戦略的パートナーとの協業などにより、新たな顧客獲得と事業拡大につなげていきます。

## ビジネスで特に大切にしていることは何でしょうか。

ビジネスにおいて、「失敗することを恐れるより、何もしないことを恐れる」を念頭に置き、これまで仕事に取り組んできました。

変化やスピードへの適応を求められるIT企業において、変革や挑戦を恐れずに、社長自らが先頭に立ち、率先して行動を起こすことで、YE DIGITALの成長をリードしていきたいと考えます。

## YE DIGITALをどのような会社になりたいですか。

YE DIGITALが、働く社員やその家族、お客様をはじめ取引先、地元や地域の方々にとって、自慢できる会社になれるよう尽力してまいります。

## そのためには何が必要でしょうか。

ここ数年進めている働き方改革により、自律した働き方が定着し、社員が仕事が楽しい(働きがいがあるや働きやすい)と強く感じる会社になりました。

更に発展、成長していくために、社員全員が失敗を恐れずチャレンジ精神と向上心を持ち、これまで以上に活き活きと働ける会社にしていきたいと考えています。そうすることで働く社員だけではなく、社員の家族やお客様をはじめとした多くの方々にと誇りに思ってもらえる会社になっていくと考えています。

## 株主のみなさまへのメッセージをお願いします。

2022-2024 新中期経営計画では、諸施策の実行による変革と挑戦によって、お客様に感動を与える画期的なソリューションを提供し、「お客様に選ばれるNo.1企業」を実現する企業へと成長を進めていきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### プロフィール

玉井 裕治 (たまい ひろはる)

生年月日 1964年1月24日

### 主な経歴

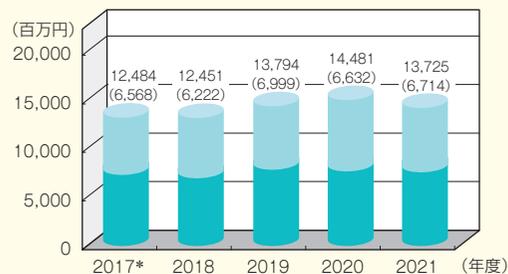
1986年3月 安川情報システム(現YE DIGITAL)入社  
2013年9月 理事  
2014年3月 理事 第1ソリューション本部長  
2014年6月 執行役員 第1ソリューション本部長  
2015年9月 執行役員 第1ソリューション本部長 兼 営業本部副本部長  
2018年3月 常務執行役員 組込・制御システム本部長  
2021年3月 専務執行役員 IoT事業統括組込・制御システム本部長  
2021年5月 取締役専務執行役員 IoT事業統括組込・制御システム本部長  
2022年5月 代表取締役社長



# 過去5力年の業績推移

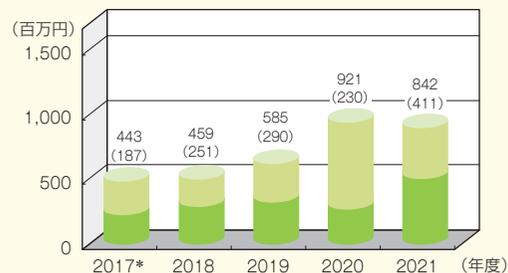
## 売上高

売上高  
(うち第2四半期累計)



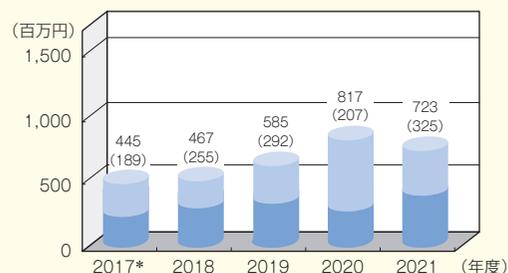
## 営業損益

営業損益  
(うち第2四半期累計)



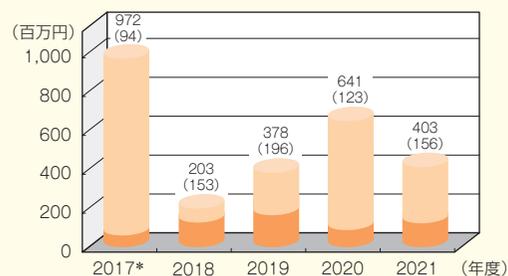
## 経常損益

経常損益  
(うち第2四半期累計)



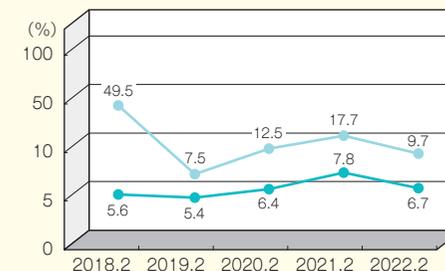
## 親会社株主に帰属する 当期純損益

当期純損益  
(うち第2四半期累計)



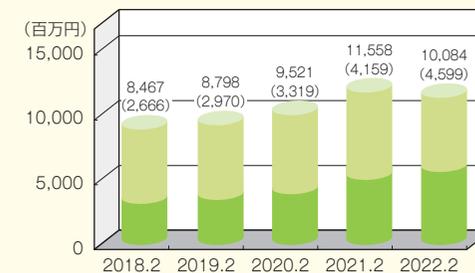
## 収益性

自己資本当期純利益率 (ROE)  
総資産経常利益率



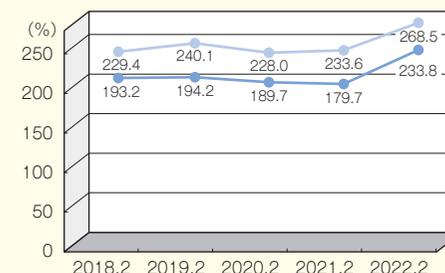
## 資産状況

総資産  
(うち純資産)



## 安定性 (流動比率・当座比率)

流動比率  
当座比率



\* : 2017年度は、11か月8日間(2017年3月21日～2018年2月28日)の決算期間となっております。

## 事業別の概況

(単位：百万円)

| 事業            | 2021年2月期 | 2022年2月期 |
|---------------|----------|----------|
| ビジネスソリューション事業 | 9,156    | 10,016   |
| IoTソリューション事業  | 5,325    | 3,709    |
| 連結売上高合計       | 14,481   | 13,725   |

### ビジネスソリューション事業

当事業では、企業向け基幹システム構築や健康保険者向けシステム構築は前年同期に比べ減少しましたが、移動体通信事業者向け開発は堅調に推移し、ERPソリューションは、当社プライムでのビジネスDXの推進・実行により大幅に増加しました。

その結果、売上高は100億16百万円（前連結会計年度四半期比9.4%増）となりました。



#### 取組み分野

- ERP (SAP 他) / グローバル展開支援
- 顧客業務システム
- 健康保険システムの構築
- システムコンサルティング
- 運用支援・保守

### IoTソリューション事業

当事業では、遠隔監視などのFAシステム開発は増加し、食品加工向けAI・IoT製品は堅調に推移しましたが、GIGAスクール構想での需要一巡により文教分野向けインターネット・セキュリティ関連製品が大幅に減少し、2020年7月の会社分割・株式譲渡の影響によりメカトロ機器向け組込開発や製造業向けIoT製品も減少しました。

その結果、売上高は37億9百万円（前連結会計年度四半期比30.3%減）となりました。



#### 取組み分野

- スマートロジスティクス
- IoT/M2Mソリューション
- AI・ビッグデータ分析
- 医療機器メーカー向けシステム開発
- 倉庫物流システム
- 製品組込開発
- 学校ICTソリューション

## トピックス

### ロゴ変更のお知らせ

株式会社 YE DIGITALは、2022年3月1日より企業ロゴマークを変更いたしました。

#### ／ ロゴコンセプト ／

新しいロゴマークは、「Y」と「E」をモチーフにデザインしました。また、全体で人と人、組織と組織をつなぐことで生まれる「変革(X)」を表しています。



#### お客様の市場に合わせ、ロゴも柔軟に！



# 連結決算報告

(連結貸借対照表・連結損益計算書・連結株主資本等変動計算書)

## ■ 連結貸借対照表 (2022年2月28日現在)

(単位:百万円)

| 資産の部      | 金額     |
|-----------|--------|
| 流動資産      | 7,040  |
| 現金及び預金    | 2,735  |
| 受取手形及び売掛金 | 3,395  |
| 電子記録債権    | 99     |
| 商品及び製品    | 9      |
| 仕掛品       | 430    |
| 原材料及び貯蔵品  | 16     |
| その他       | 358    |
| 貸倒引当金     | △4     |
| 固定資産      | 3,044  |
| 有形固定資産    | 659    |
| 建物及び構築物   | 531    |
| 機械装置及び運搬具 | 0      |
| その他       | 126    |
| 無形固定資産    | 371    |
| ソフトウェア    | 359    |
| その他       | 11     |
| 投資その他の資産  | 2,013  |
| 投資有価証券    | 36     |
| 関係会社株式    | 0      |
| 退職給付に係る資産 | 501    |
| 繰延税金資産    | 1,119  |
| その他       | 356    |
| 資産合計      | 10,084 |

(単位:百万円)

| 負債の部          | 金額     |
|---------------|--------|
| 流動負債          | 2,622  |
| 支払手形及び買掛金     | 958    |
| 未払費用          | 1,222  |
| 未払法人税等        | 82     |
| 役員賞与引当金       | 21     |
| その他           | 337    |
| 固定負債          | 2,862  |
| 退職給付に係る負債     | 2,068  |
| 資産除去債務        | 147    |
| 長期前受金         | 632    |
| その他           | 14     |
| 負債合計          | 5,484  |
| 純資産の部         | 金額     |
| 株主資本          | 4,436  |
| 資本金           | 702    |
| 資本剰余金         | 356    |
| 利益剰余金         | 3,377  |
| 自己株式          | △0     |
| その他の包括利益累計額   | △88    |
| その他の有価証券評価差額金 | 9      |
| 為替換算調整勘定      | △0     |
| 退職給付に係る調整累計額  | △97    |
| 新株予約権         | 239    |
| 非支配株主持分       | 11     |
| 純資産合計         | 4,599  |
| 負債純資産合計       | 10,084 |

## ■ 連結損益計算書 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

|            | 金額     |
|------------|--------|
| 売上高        | 13,725 |
| 売上原価       | 9,544  |
| 売上総利益      | 4,180  |
| 販売費及び一般管理費 | 3,337  |
| 営業利益       | 842    |
| 営業外収益      | 4      |
| 受取利息       | 0      |
| 受取配当金      | 0      |
| 保険解約返戻金    | 0      |
| 保険事務手数料    | 1      |
| 雇用助成金・奨励金  | 0      |
| 為替差益       | 0      |
| 未払配当金除斥益   | 0      |
| その他        | 0      |

(単位:百万円)

|                 | 金額  |
|-----------------|-----|
| 営業外費用           | 123 |
| 持分法による投資損失      | 118 |
| 売上債権売却損         | 0   |
| 保険解約損           | 3   |
| その他             | 0   |
| 経常利益            | 723 |
| 税金等調整前当期純利益     | 723 |
| 法人税、住民税及び事業税    | 256 |
| 法人税等調整額         | 56  |
| 当期純利益           | 410 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 6   |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 403 |

## ■ 連結株主資本等変動計算書 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

|                     | 株主資本 |       |       |      |        |
|---------------------|------|-------|-------|------|--------|
|                     | 資本金  | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高               | 702  | 356   | 3,154 | △0   | 4,214  |
| 当期変動額               |      |       |       |      |        |
| 剰余金の配当              |      |       | △181  |      | △181   |
| 親会社株主に帰属する当期純利益     |      |       | 403   |      | 403    |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) |      |       |       |      |        |
| 当期変動額合計             | -    | -     | 222   | -    | 222    |
| 当期末残高               | 702  | 356   | 3,377 | △0   | 4,436  |

(単位:百万円)

|                     | その他の包括利益累計額   |          |              |               | 新株予約権 | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------|---------------|----------|--------------|---------------|-------|---------|-------|
|                     | その他の有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 |       |         |       |
| 当期首残高               | 9             | △2       | △216         | △209          | 141   | 12      | 4,159 |
| 当期変動額               |               |          |              |               |       |         |       |
| 剰余金の配当              |               |          |              |               |       |         | △181  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益     |               |          |              |               |       |         | 403   |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △0            | 2        | 118          | 120           | 97    | △0      | 217   |
| 当期変動額合計             | △0            | 2        | 118          | 120           | 97    | △0      | 440   |
| 当期末残高               | 9             | △0       | △97          | △88           | 239   | 11      | 4,599 |

## 財務状態の分析

### ① 資産の状況

当連結会計年度末の流動資産は70億40百万円(前連結会計年度末比12億84百万円減)となりました。これは、主として電子記録債権が7億79百万円、受取手形及び売掛金が3億59百万円、仕掛品が1億36百万円減少したこと等によるものです。固定資産は30億44百万円(同1億89百万円減)となりました。これは、主として関係会社株式が1億20百万円、繰延税金資産が1億8百万円、ソフトウェアが55百万円減少し、退職給付に係る資産が1億39百万円増加したこと等によるものです。この結果、資産合計は100億84百万円(同14億73百万円減)となりました。

### ② 負債の状況

当連結会計年度末の流動負債は26億22百万円(前連結会計年度末比9億41百万円減)となりました。これは、主として、流動負債のその他が4億71百万円、未払費用が2億49百万円、未払法人税等が1億60百万円、支払手形及び買掛金が68百万円減少したこと等によるものです。固定負債は28億62百万円(同9億72百万円減)となりました。これは、主として退職給付に係る負債が9億92百万円減少したこと等によるものです。この結果、負債合計は54億84百万円(同19億14百万円減)となりました。

### ③ 純資産の状況

当連結会計年度末の純資産合計は45億99百万円(前連結会計年度末比4億40百万円増)となりました。これは、主として利益剰余金が2億22百万円、退職給付に係る調整累計額が1億18百万円、新株予約権が97百万円増加したこと等によるものです。

# 連結決算報告

(連結キャッシュ・フロー計算書)

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

|                     | 金額     |
|---------------------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    |        |
| 税金等調整前当期純利益         | 723    |
| 減価償却費               | 288    |
| 株式報酬費用              | 97     |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少)     | △2     |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少)   | 7      |
| 退職給付に係る資産の増減額(△は増加) | 43     |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △1,004 |
| 受取利息及び受取配当金         | △1     |
| 持分法による投資損益(△は益)     | 118    |
| 売上債権の増減額(△は増加)      | 1,139  |
| たな卸資産の増減額(△は増加)     | 131    |
| 仕入債務の増減額(△は減少)      | △68    |
| 未払費用の増減額(△は減少)      | △249   |
| 未払消費税等の増減額(△は減少)    | △256   |
| その他                 | △19    |
| 小計                  | 949    |
| 利息及び配当金の受取額         | 1      |
| 法人税等の支払額            | △463   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー    | 487    |

## キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より87百万円増加し、27億35百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

### ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、退職給付に係る負債の減少10億4百万円、法人税等の支払額4億63百万円、未払消費税等の減少2億56百万円、未払費用の減少2億49百万円があったものの、売上債権の減少11億39百万円、税金等調整前当期純利益7億23百万円、減価償却費2億88百万円、たな卸資産の減少1億31百万円、持分法による投資損失1億18百万円があったこと等により、4億87百万円(前連結会計年度比3億53百万円減)となりました。

### ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産の取得による支出1億25百万円、敷金の差入による支出50百万円、有形固定資産の取得による支出33百万円があったこと等により、△2億13百万円(前連結会計年度比3億33百万円減)となりました。

### ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払1億81百万円等により、△1億88百万円(前連結会計年度比75百万円減)となりました。

(単位:百万円)

|                     | 金額    |
|---------------------|-------|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    |       |
| 有形固定資産の取得による支出      | △33   |
| 無形固定資産の取得による支出      | △125  |
| 敷金の差入による支出          | △50   |
| 敷金の回収による収入          | 1     |
| その他                 | △5    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー    | △213  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    |       |
| 配当金の支払額             | △181  |
| 非支配株主への配当金の支払額      | △7    |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー    | △188  |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額    | 2     |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 87    |
| 現金及び現金同等物の期首残高      | 2,648 |
| 現金及び現金同等物の期末残高      | 2,735 |

# 個別決算報告

(貸借対照表・損益計算書)

## ■ 貸借対照表(2022年2月28日現在)

(単位:百万円)

| 資産の部      | 金額    |
|-----------|-------|
| 流動資産      | 6,366 |
| 現金及び預金    | 2,247 |
| 受取手形      | 10    |
| 売掛金       | 3,222 |
| 電子記録債権    | 99    |
| 商品        | 9     |
| 仕掛品       | 417   |
| 貯蔵品       | 16    |
| 前渡金       | 36    |
| 前払費用      | 109   |
| その他       | 200   |
| 貸倒引当金     | △3    |
| 固定資産      | 3,180 |
| 有形固定資産    | 651   |
| 建物        | 526   |
| 機械及び装置    | 0     |
| 工具、器具及び備品 | 125   |
| 無形固定資産    | 388   |
| ソフトウェア    | 238   |
| ソフトウェア仮勘定 | 139   |
| その他       | 10    |
| 投資その他の資産  | 2,140 |
| 投資有価証券    | 30    |
| 関係会社株式    | 332   |
| 長期前払費用    | 0     |
| 前払年金費用    | 528   |
| 繰延税金資産    | 959   |
| 敷金        | 272   |
| その他       | 15    |
| 資産合計      | 9,547 |

(単位:百万円)

| 負債の部         | 金額    |
|--------------|-------|
| 流動負債         | 2,271 |
| 買掛金          | 1,008 |
| 未払金          | 51    |
| 未払費用         | 969   |
| 未払法人税等       | 38    |
| 未払消費税等       | 24    |
| 前受金          | 164   |
| 預り金          | 13    |
| その他          | 2     |
| 固定負債         | 2,639 |
| 退職給付引当金      | 1,909 |
| 長期前受金        | 588   |
| 資産除去債務       | 141   |
| 負債合計         | 4,911 |
| 純資産の部        | 金額    |
| 株主資本         | 4,387 |
| 資本金          | 702   |
| 資本剰余金        | 356   |
| 資本準備金        | 356   |
| 利益剰余金        | 3,328 |
| 利益準備金        | 70    |
| その他利益剰余金     | 3,257 |
| 別途積立金        | 925   |
| 繰越利益剰余金      | 2,332 |
| 自己株式         | △0    |
| 評価・換算差額等     | 9     |
| その他有価証券評価差額金 | 9     |
| 新株予約権        | 239   |
| 純資産合計        | 4,635 |
| 負債純資産合計      | 9,547 |

## ■ 損益計算書(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:百万円)

|            | 金額     |
|------------|--------|
| 売上高        | 12,590 |
| 売上原価       | 9,011  |
| 売上総利益      | 3,579  |
| 販売費及び一般管理費 | 3,039  |
| 営業利益       | 540    |
| 営業外収益      | 204    |
| 受取利息       | 0      |
| 受取配当金      | 203    |
| 為替差益       | 0      |
| その他        | 0      |
| 営業外費用      | 1      |
| 固定資産除却損    | 0      |
| 売上債権売却損    | 0      |

(単位:百万円)

|              | 金額  |
|--------------|-----|
| 経常利益         | 744 |
| 税引前当期純利益     | 744 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 156 |
| 法人税等調整額      | 46  |
| 当期純利益        | 541 |

# 会社プロフィール

## 会社概要 (2022年2月28日現在)

商号 : 株式会社 YE DIGITAL  
 本社所在地 : 福岡県北九州市小倉北区  
 米町二丁目1番21号 〒802-0003  
 設立年月日 : 1978年2月1日  
 資本金 : 702百万円  
 従業員数 : 474名  
 主な事業 : ビジネスソリューション事業  
 IoTソリューション事業  
 連結子会社 : 株式会社 YE DIGITAL Kyushu  
 YE DIGITAL, Inc.

## 役員 (2022年5月20日現在)

|            |       |
|------------|-------|
| 代表取締役会長    | 遠藤直人  |
| 代表取締役社長    | 玉井裕治  |
| 取締役 常務執行役員 | 久野弘道  |
| 社外取締役      | 野口雄志  |
| 社外取締役      | 下池正一郎 |
| 社外取締役      | 三浦正道  |
| 監査役 (常勤)   | 城山忠毅  |
| 社外監査役      | 大串秀文  |
| 社外監査役      | 相良陽一  |
| 常務執行役員     | 石田聡子  |
| 常務執行役員     | 大久保誠二 |
| 執行役員       | 竹原正治  |
| 執行役員       | 宮河秀和  |
| 執行役員       | 田原圭一郎 |

## 当社のホームページ



## 当社のIRページ



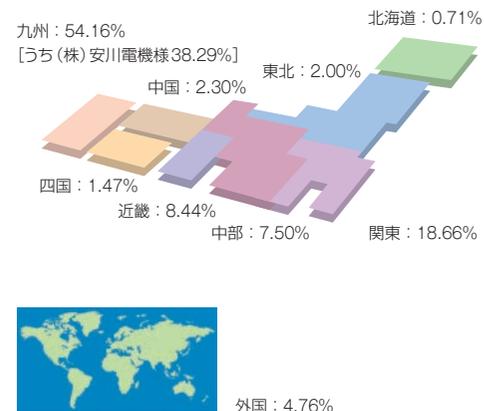
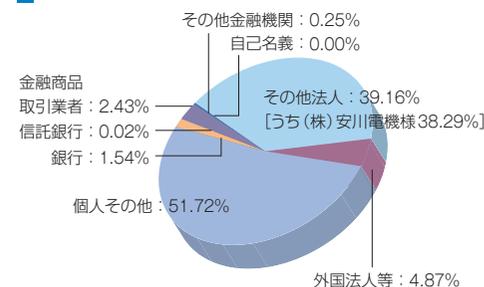
<https://www.ye-digital.com>

# 株主情報

## 株式の状況 (2022年2月28日現在)

株式の総数 : 64,000,000株  
 発行済株式の総数 : 18,127,200株  
 株主数 : 11,013名

## 株式数の分布状況 (2022年2月28日現在)



## 株主メモ

|                        |   |
|------------------------|---|
| 事業年度                   | 3月1日～翌年2月末日   |
| 期末配当金受領株主<br>確定日       | 2月末日  |
| 中間配当金受領株主<br>確定日       | 8月31日   |
| 定時株主総会                 | 毎年5月  |
| 株主名簿管理人<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社   |
| 同連絡先                   | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>東京都府中市日鋼町1-1<br>0120-232-711 (通話料無料)<br>郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号<br>三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部   |
| 上場取引所                  | 東京証券取引所   |
| 公告の方法                  | 電子公告により行う<br>公告掲載URL<br><a href="https://www.ye-digital.com">https://www.ye-digital.com</a><br>(ただし、電子公告によることができない<br>事故、その他のやむを得ない事由が生じた<br>ときは、日本経済新聞に公告いたします。) |

## <お知らせ>

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。